



冬休みの学習について



冬休みが始まります。夏休みと比べると日数が少なく、行事が多い休みです。旅行や年末年始の行事で家庭での役割もあり、忙しくなるかもしれません。限られた時間の中で勉強しなければならないので、あれもこれもと手をつけるのではなく、的を絞った学習を心掛けてみましょう。何より基本が大切です。どんな問題も基本の積み重ねにしか過ぎません。そこで、冬休みには基本の復習を重点的に行ってほしいと思います。

＜1＞ 必修課題は計画的に実行しよう。

必修課題には早めに取り組み、冬休み明けに期限を守って提出できるようにしましょう。

＜2＞ 定期テスト（後期中間テストを中心に）をもう一度解いてみよう。

定期テストは先生方が考えに考えた問題ですから、みなさんにとって短時間で効率よく復習できる問題です。できなかった問題を中心に復習してみましょう。

＜3＞ 2年生の復習をしよう。

●国語

冬休み前の授業でやった文法(助詞)の問題をもう一度解きましょう。

●英語

冬休み前の授業でやった範囲のワークの問題を解きましょう。文法だったら文法、本文だったら本文で、ワークにそれぞれ問題ページがあります。また、本文の音読、暗唱もよい復習になります。得意な人は暗唱、苦手な人は音読を行いましょう。

●数学・理科・社会

冬休み前の授業でやった範囲のワークや教科書の問題に取り組みましょう。とにかくこれに尽きます。

一冊のワークを完璧に理解するまで繰り返すことが、自信につながる！！！！

【必修課題】

国語	・単元別漢字 p56～p75 ※冬休み明け最初の授業で提出 &50問テスト ・書き初め（詳細は別紙参照）	冬休み明け最初の 授業で提出！
英語	プリント 1枚 ※冬休み明け最初の授業で提出 &確認テスト	